



Yonago East Weekly

50年を経て、さらに求める「奉仕の理想」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長/永島清孝 ●幹事/今出 上 ●会報/黒見純治

出席報告

会員数 112名
 出席数 72名 欠席数 36名
 出席免除会員 4名 荒川(雄)君 杉原(弘)君
 新納君 佐田山君
 出席率 67.27 %
 補正出席率 前回 1/9 76.79 % 12/19 68.75 %

ピジター

メーキャップ

会員5名(1/16プログラム委員会) 小林君(1/25米子RC) 会員4名(1/29境港RC)

今週のお祝い

本人誕生祝:1日 船田正一君 3日 石部裕一君
 5日 宮本 守君 15日 荒川圭三君 石井敬薫君
 19日 古杉 淳君 20日 大道由子君 小椋賢志君

29日 野津一成君

スマイルBOX 49,000 円 (876,000 円)
 本人誕生祝:荒川(圭)君、大道君、船田君、石部君、石井君、古杉君、宮本(守)君、野津君、小椋(賢)君 夫人誕生祝:鷲見君、種田(進)君 創立記念日祝:荒川(圭)君、荒川(雄)君、井上(賢)君 日本コーチ協会山陰チャプターは2/23(土)に無料で「子育てコーチング」を実施致します。ぜひご参加下さい。:足立(博)君 昨年11月に行われた「平成30年度不動産コンサルティング技能試験」に合格しました。:赤山君 この度1月1日付人事異動で、松江支店への異動になりました。3年という短い間でしたが、RCでとても大きな物を得ることができました。本当にありがとうございました。松江にお越しの際は、松江駅にぜひお立ち寄り下さい。:宮地君

会長挨拶



本日は礼をする時の姿について話をします。今月は正月の月でもありますので皆様もそれぞれの神社にお詣りをされたと思います。参拝される時、鳥居から中は神地となります。鳥居の前で一礼をしてからくぐります。手水舎で手を清め、口をゆすぎそれから本殿に向かって参道を歩きます。参道の中央は神様がお通りになるため、参道の中央は控えて進む。拝殿で拝むのですが軽く礼をしてから賽銭に入れます。脚のかかとをつけて姿勢を正し二礼二拍手一礼で拝み終われば軽く礼をすることが一般的な参拝です。では普段はどのような挨拶の形をすれば良いで

しょうか。私は剣道をしていますので剣道で行う礼の姿勢が良いと思います。その立ち姿となります実例を紹介致します。礼をする時、体の腰から上を曲げて角度を30度と15度と覚えてください。神前に礼をする時は30度であります。人に対しては15度で行います。礼をする時腰、背中、後頭部が一直線になるようにします。脚のかかとをつけた正しい姿勢で上半身はそのままお尻を後ろへ少し引くような形で礼をすれば綺麗な礼が出来ます。1で礼2,3とゆっくり上体を上げますと落ち着いた良い礼になると思います。その時、指は軽く伸ばして相手から手の甲が見えるように自分の太股の上におきます。これは相手から見て武器を持っていないことに繋がり安心感を与えます。礼の作法は日本の文化です。

私たちは礼儀正しい日本人として美しい立ち振る舞いでおもてなしを感じるような礼の作法が出来れば外国人にも改めて日本の素晴らしさを理解していただけるのではないのでしょうか。皆様も普段から自分の立ち姿、礼の姿を確認されたらどうでしょうか。以上で終わります。



インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

幹事報告

1.2/7 5RC合同例会18:30～

* 2/6振替のため例会はありません

2.My Rotary登録のお願い 60%目標

3.3/30～3/31中四国3地区合同研修旅行の
ご案内

4.2019-20年度RIテーマ

『ROTARY CONNECTS THE WORLD』

(ロータリーは世界をつなぐ)

5.3/2～3会長エレクト研修セミナー(PETS)の

ご案内・アンケートのお願い

6.例会変更のお知らせ

境港RC 1/29(木)夜間例会 ビジター受付あり

米子 2/ 1(金)休会 なし

倉吉 2/ 5(火)会場変更 事務局にてあり

(株)日本旅行米子支店 支店長

宮地洋樹 会員 松江支店へ転勤挨拶



<プログラム>

互惠互助～私の人生を振り返って～

社会福祉法人こうほうえん
理事長 廣江 研 氏



昭和16年米子市上後藤で5人兄弟の4番目次男として出生し父は、地域唯一の医者として、病院を営んでいました。地域唯一という事で地元の方々が何かあると病院に来られるので自然と地域の皆様が集う場所になり皆さんとも顔見知りでもありました。そんな関係からか地域との絆は強かったです。病院の倒産の危機に瀕した時も地域の方々の協力、支援のもと何とか踏み留まり今にあります。

そんな父も昭和36年に他界致しましたが、父が残してくれた地域との絆と人脈が今でも役立ってます。そんな私も、小学5年生の時に始めて大山登山をし、その後、中学3年生の時、兄たちと大山縦走や沢下りを初体験、山の魅力を知りました。高校は山岳部に入部、本格的に登山を始めました。その後も明治大学に進み山岳部へ、大学4年間、明けても暮れても山生活でした。そんな山岳部は、大変ハードな所で、最初40人いた新入部員が、1年経つ頃には8人まで減り、卒業する頃には4人になってました。そんな山岳部の同期には植村直己がいました。日々の厳しい山行で、「苦しさには負けない、逃げない」精神を養いつつことが出来、私の人生最大の財産となりました。もちろんその後の人生でもその精神は大変活きました。

大学卒業後、2年間サラリーマンをし帰郷して医療法人養和会へ入り、病院の拡大、精神医療の質の向上を成し得ました。これも父の残した地域との絆のおかげで、当時、住宅街が広がる中、精神病棟を街中に作るなんて考えられなかったのですが、地域住民様の反対無しで建てられたのは絆が成し得た偉業だと思います。

苦しさに負けない、逃げない精神でいた私ですが、生涯で2点ほど惜しまれた事があります。1つ目は、昭和45年のエベレスト登頂隊に呼ばれましたが、考え抜いた結果、辞退いたしました。今になって考えると、どうしてあの時逃げたのだろうと悔いても悔やみきれない気持ちです。2点目は、米子市長選出馬です。今までお世話になって来たこの米子の地を世界に誇れる地へ、米子空港を日本のハブ空港へ改築し(3000m級滑走路2本併設等)、物流・観光・研究施設・商業施設・文化の誘致をと地域の発展と恩返しをしたく構想しましたが、一族の反対で断念したのが心残りです。負けても出馬するべきでした。

今、社会福祉法人こうほうえんは、お互いに助け合い、お互いが幸せを分かち合う精神の互惠互助の価値観を原点に従業員2300人で営んでおります。

地域共生社会の実現に向け、地域中核として地域包括ケアの実現を目指し、地域になくはならない法人、地域にあって良かったと言われる法人を目指し続けていこうと思いますので、引き続きご支援、御最頂のほどよろしくお願い致します。

次回プログラム

1/30 「ロータリーの友」紹介

「年男放談」 高田 剛 会員

木山力哉 会員

松浦啓介 会員

2/7(木)5RC合同例会 (18:30～)

ANAクラウンプラザホテル米子

2/13(水) 休会